

ロジスティクス研究会
フ ァ ッ ク ス 通 信
題字 浅井時郎東ト協名誉会長
インターネット・ホームページ
URL <http://www.ttal.jp/>
e-mail: sounenbu@tta.ne.jp



(社)東京都トラック協会
編集人 山田正信
東京都新宿区四谷3丁目1番8号
TEL. 03-3359-4137
FAX. 03-3359-6020

～安心を未来へ～

2010年11月11日発行 11月号 No. 189

◇「これからも政策提言をお願いします」

東ト協副会長 志村 正之〔杉並支部 (株)志村運送〕

今年5月に開催されました東ト協の通常総会で副会長という大役を仰せつかりました志村でございます。それまでは杉並支部の支部長を務めていましたが、支部担当の副会長として、全力で職責を全うする覚悟しております。

私は昭和27年2月生まれの58歳で、趣味は旅行(南米アマゾンには特に)またロジ研の会員でもありますので、同世代の皆さんと一緒に東ト協の発展に尽力していきたいと考えております。

さて、ロジ研といえばやはり政策提言であります。業界あるいは協会の将来ビジョンを始め、これまでの数々の提言は各方面から高い評価を得ております。暫定税率、高速道路、適正運賃確保、交通・労災事故防止、環境問題など、業界は数多くの課題を抱えております。これからも東ト協会員の健全経営確立に向けた、様々な提言をお願いするとともに、協会運営に対して旧に倍したご協力をお願い申し上げます。

◇「脱壮年部！」

副本部長・新宿支部壮年部長 大島 弥一〔大島運輸(株)〕

青年部の総会が行われた5月の終わり頃、他支部の方から次は何をやるのか尋ねられ、支部ロジ研の部長と本部でも役職があるかもと答えると、「え～っ、まだ若いのに・・・」と言われた事が2度ありました。ロジ研創設5年目を迎えても未だにロジ研＝壮年部のイメージが支部によっては強いと思った半面、これを払拭するには自分が最適かと・・・(汗) という訳で、と言うか結果論ですが、我が新宿支部では今年度から青年部長よりロジ研部長の方が若くなりましたv(^_^)v かつて50歳迎えた青年部員を強制的に壮年部に送りだした青年部長が私でしたが、中にはその後、ロジ研を退会したいと言う方もいて、年齢制限のなくなった青年部に戻したりしていました。これからは青年部と活動は一緒でも役割をきちんと分担し、青年部で学んだ人たちが意見を言える場を作って「さすが新宿支部！」と言われるようにしていきたいと思えます。

さて本部でのロジ研は格付けが徐々に進みシンクタンク委員会かそれ以上になるのでは、という感があるのは私だけではないと思えます。それに伴い各支部での位置付けも上げていかないと、本部と支部の温度差が広がってしまうのではと思っていましたが、現在のロジ研は「まだまだ青春」、「一生青春」みたいな方々が楽しそうに集まっています。会員の中には副会長や支部長もいらっしゃるし支部活動≒本部活動になっているところもありますので、余計な心配のようでした。今後25支部の足並みが揃うようになれば、きっと最強の組織が出来上がるのではないかと期待しています。元青年部本部長が生き生きと楽しそうに活動している姿がようやく理解できましたし、私も喜んでお付き合いしますので今後ともよろしく願いいたしますm()m

◇お知らせ《○ロジ研行事予定》

- 11/16(火) チャリティゴルフ 千代田カントリー
- ・11/29(月) 15:00～三組織連絡会 東ト総合会館 6F 研
- ・12/ 8(水) 18:00～青年部セミナー " 4F
- 12/ 8(水) 正副本部長会・幹事会・忘年会(会場未定)
- 1/19(水) 17:00～正副本部長会
- 2/10(木) 三組織合同セミナー・新年会 新宿京王プラザ H

◇お知らせ《ホームページの更新情報》

- ひびき 10月号 ○第8回正副本部長会議開催
- 第1回研修会開催
- プライム物流ホームページリニューアル
<http://www.prim-pd.com>

◇「温故創新・海外研修」

平成22年10月23日(土)から25日(月)までの3日の行程で(社)東京都トラック協会ロジスティクス研究会(本部長:竹内政司)では、恒例の温故創新セミナーと海外視察を合わせて実施。中国の大連・旅順、瀋陽を訪ねた。

温故創新のテーマは、昨年「秋山兄弟を通して明治を見るー秋山好古・真之を訪ねて」に引き続き、「秋山真之氏の日露戦争ー大連・旅順を訪ねて」とし、日露戦争中に少佐であった秋山真之氏が旅順港攻略のために進言して始まり、多くの犠牲を出したことで有名な203高地等「明治」に縁の地を巡った。また、海外企業視察では東ト協星野会長の多摩運送が中国に展開している「瀋陽多摩運輸公司、瀋陽多摩包装有限公司」を視察。直井総経理の説明の後は活発な意見交換がなされた。

23日(土)の早朝8:10に成田空港に集合した一行22名は、竹内団長の結団式挨拶の後、10:10(遅れて11:10)成田を出発し、大連に向かった。現地では大型貸切バスで旅順に向かい、203高地、水師営会見所等を視察した。ホテル日航大連に宿泊した一行は、海鮮料理の夕食会で交流を深めた。第2日は、日本人街や旧満州鉄道本社等大連市内を視察後、列車(旧満州鉄道)にて4時間かけて瀋陽へ移動した。大連市では約20度の気温が、瀋陽では日もすっかり暮れて気温も0度近くまで下がり、雨もぱらつく中でバスを待ってホテルへ、インターコンチネンタルホテル瀋陽へ向かったはずがそこはクラウンプラザ、なんと15日前にホテル名が変わったとのこと。ホテルでお待ちいただいていた瀋陽多摩運輸会社の直井修二総経理他5名の社員の方々の夕食は交流会(星野会長設営)も大変盛会であった。第3日は7:00にホテルを出発、8:30から瀋陽多摩運輸有限公司の3階会議室で直井総経理より中国物流情勢等の説明を受け、交通・積荷の事故対応や燃料価格、保険、運賃等々の意見交換の後、施設を視察帰国の途についた。

瀋陽空港は予定通り出発し、17:30(日本時間)に成田に到着、竹内団長の解団式挨拶の後解散した。

参加者(敬称略):多摩 竹内運輸工業(株) 竹内政司、台東 金方堂運輸(株) 松本有司、中央 (株)プライム物流 下川悟、千代田 芳和輸送(株) 山本伸一、中央 東京共同ロジテム(株) 田木景三、中央 (株)ハナワトランスポート 塙康敏、中央 (株)入船物流システム 半田一恵、品川 大東梱包(株) 石川康司、目黒 (株)ミツハシ運輸梱包サービス 三橋一郎、中野 緋田運輸(株) 緋田政人、杉並 東都輸送(株) 増子伝次、深川 坂口運輸(株) 奥井理之、城東 江商運輸(株) 江森東、城東 鈴直商事(株) 鈴木健之、江戸川 (有)松下運送 松下章一、荒川 日東通運(株) 湯田啓一、足立 大徳運輸(株) 相楽俊一郎、足立 (株)森田商運 山田正信、足立 (株)藤倉運輸 藤倉泰徳、多摩 宮本運送(株) 宮本隆、多摩 (株)ミタカロジスティクス 宮崎陽市郎、本部 (社)東京都トラック協会 齋藤康

◇「温故創新に参加してみて」

幹事・江戸川支部壮年部長 松下 章一〔有)松下運送〕

ロジ研入会3年目にして初めて温故創新に参加しました。スケジュールは、かなりハードなものでしたが、とても有意義かつ楽しいものであったという間の2泊3日の旅でした。また、今回の訪問地が中国ということから家族や周りの人に「中国に行っても大丈夫なのか?」という心配されましたが実際は、まったく蚊帳の外、外国の話のようで不思議な国「中国」を実感しました。しかしながらあの過激なスケジュールの中、寝る間を惜しむかのごとく参加者が中国を満喫するそのバイタリティーには、驚くばかり。普段、お目にかかってもお話をすることもほとんど無かった方々とも親交を深めることができ、また素敵な方々に知り合えた喜びをひしひしと感じ、また来年も参加しようとして心に誓った次第です。また、来年もよろしく願いいたします。

次回は他の参加者のコメントを掲載します。